

(記入例)

[協議書様式]

白石市教育委員会教育長 殿

事業主の住所・氏名を記入。

※企業・団体名の場合、その名称と代表者の職・氏名を記入。

EX) 株式会社亀田 代表取締役 亀田 太郎

※申請代理人名義での提出はできません。

※書類の押印は不要です。

※連絡先は、代理人でも可。代理人の場合下記のように記入してください。

EX) (連絡先) 白石 大輔

0 2 2 3 - 〇〇 - 〇〇〇〇

住所：宮城白石市〇〇字〇〇00 番地

氏名：白石 晋



☆ 個人住宅建設工事 計画と埋蔵文化財の関わりについて（協議）

このことについて、
実施に当たり、文化財保
を添えて協議いたします

事業名を記入する箇所（☆）はすべて名称を統一して記入してください。

個人名や企業名を入れた事業名にしないでください。

EX) 白石晋様住宅建設工事×

個人住宅建設工事○



記

1. 事業名 : 個人住宅建設工事
2. 事業実施年月日 : 〇〇年 〇月 〇日
3. 事業実施予定地 : 宮城県白石市〇〇字〇〇00 番地
4. 協議対象遺跡 : 〇〇遺跡 〇〇〇〇 (遺跡番号) ←わからない場合記入不要
5. 提出書類

①計画概要書

②位置図及び関係図面

6. 備考 :

①位置図、②配置図、③平面図、④基礎伏図、⑤基礎の深さのわかる図面を必ず添付してください。③・⑤については、給排水管敷設計画図を含みます。

現状に〇〇cm盛土を行い、地盤改良工事（〇〇）後、コンクリートベタ基礎で住

宅を建設する。地盤改良工事のは深さ〇〇m、基礎の深さは約〇〇cm。


給排水管は幅〇〇m、深さは〇〇mで掘削する。

工事の手順や掘削規模など工事の概要を記入してください。

(記入例)

(参考様式)

計画概要書

1. 事業名  個人住宅建設工事

2. 事業主体 白石 晋

※ 事業主の氏名・住所を記入

※ 企業・団体名の場合、その名称と代表者の職・氏名を記入

3. 事業概要

工事場所： 宮城県白石市〇〇字〇〇〇〇番地

敷地面積： 〇〇〇 m²

工事種目： 個人住宅建設

規模構造： 木造2階建て

基礎の工法および深さ： ベタ基礎 工法、 〇〇 mm

切り土の有無： 有 ・ 無 (ある場合 〇〇 mm)

盛り土の有無： 有 ・ 無 (ある場合 〇〇 mm)

舗装の有無： 有 ・ 無 (ある場合 掘削 〇〇 mm)

土壌改良の有無： 有 ・ 無 (ある場合の工法： 〇〇 工法
掘削 〇〇 m)

給排水管布設時の掘削規模： 幅 〇〇mm、深さ 〇〇mm

4. 当該地を選択した理由および計画内容について

所有地であり、立地的によく（駅から近い）便利な場所だから。

擁壁等他に掘削する箇所がある場合、追加で「給排水管布設時の掘削規模」の下に記入してください。

EX) 擁壁の掘削規模：幅〇〇mm、深さ〇〇mm